

静観台グループ例会

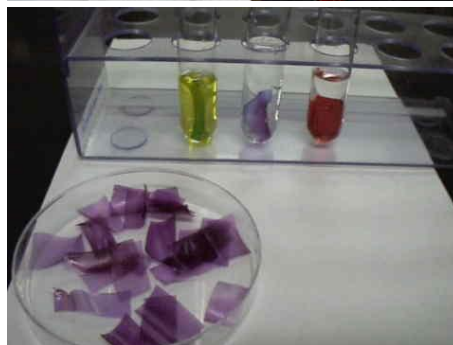
於：サイエンスフィールド 2002. 10. 9

参加者 石浦（科学園）高松（仁美小）松本（国府小）津下（国府小）福井（伊島小）

月刊誌『初等理科教育』が変わってきています。以前は初等理科教育研究会の機関誌として、独善的と思えるような記事も少なからずあったのですが、ここ数年、研究会外の人からのインタビューを載せたり構成主義や概念マップといった理科教育学会で話題になった記事を取りあげたりして、奥行きがでてきたように感じられます。また、発行が初教出版から農文協に変わってからは読み手を考えた編集が多く見られるようになり、学年の理科のページにはワークシートまで載っています。よい傾向だと思います。

【燃料電池】石浦

サイエンスフィールドでは子供達の知りたいことに対応して実験の環境を整え、探究の過程に応じてアドバイスしています。4年生の安藤瑞君は、9/1にガリレオ工房の『身近な道具で大実験』という本を見て燃料電池に興味を持ち、鉛筆を焼いて芯の電極を作り、9/8には装置を組み立てたがうまくいかず、食塩の量をへらして発光ダイオードを点灯させました。しかし、点灯時間に満足いかず、9/16と9/22に最適な塩の量を探るべく様々な濃度の食塩水で比較実験し、9/23には各々の点灯時間、電流、電圧を測定し、9/28には表にまとめるところまで研究を進めています。子ども達の知的好奇心を喚起する物的環境と探求を支援する人的環境が整えば、中学年でもここまですることができるのだという好例を示してもらいました。



【PVAフィルム指示薬】高松

ムラサキキャベツの指示薬は、酸性・中性・アルカリ性が色の微妙な変化で分かる優れた指示薬だと思うのですが、保存がきかず、季節によっては手に入りにくいという欠点があります。今回、高松先生が紹介してくれたPVAフィルム指示薬は教材開発ツウエイ（明治図書）に福岡県の廣重先生が書かれていた記事を元に改良を加えた物です。粉末寒天をPVA糊に変えたことで、より簡単に作れ、発色が良く、保存性の優れたものになりました。商品として流通させたい位の高性能です。



【巨大ビニール袋・行事作文】津下・松本

巨大ビニール袋はPETボトルの収集用に学校にあったもの。4年生の空気のかさの導入用にいいです。行事作文は、突然教室に先生がギターをかき鳴らしながら登場し、あっけにとられる子供に作文用紙を渡していつどこで・誰が・どうしたという事を押さえながら書かせようというもの。ちなみに津下先生は難関をくぐり抜け、来年度の教員採用が決まりました。



【格安水晶】福井

大阪岸和田市の『群晶』TEL(0725)53-3939で水晶の袋詰めを買いました。2kgで4千円、送料640円、振り込み手数料420円でした。